

『いよいよ』

令和4年9月16日(金)

校長 南波 聡

今日から就職試験が始まる。今日、長崎県内でどれだけの高校生がどんな思いで試験会場に向かっているのだろうか。

私も微力ながら何名かの面接練習のお手伝いをした。どの生徒からも練習を重ねてきた様子が伝わってきた。一生懸命な姿はとても素敵だ。

3年生の学年目標は「すてきな大人になる」。いろいろな思いを抱えながらも今、この時を一生懸命に生きている。みなさんは、「すてきな大人」への一歩を確実に踏み出しています。

就職や進学は、今のみなさんにはとても重大な選択の時でしょう。直前になって迷ったり、恐れがでたり、尻込みしたりすることもあるでしょう。大丈夫です。

大切な選択なのだから迷って当たり前、恐れて当たり前、尻込みして当たり前です。迷いながらも生きている。それが「すてきな大人」だと思います。

就職や進学だけでなく、日々いろいろな選択の時が訪れていることでしょう。あれをしようか、これをしようか、あっちを先に、いやいやこっちを先に、常に選択の時と言っても良いかもしれません。

期待通りに進んだり進まなかったり、予想が当たったり外れたり。喜んだり落ち込んだり。たくさんの思いが駆け巡るでしょう。

楽しいと思いましょう。どんな選択でも。

「人の気も知らないで」と思うかもしれません。

それでも「必ず良いことがある」、「必ず良くなる」と思いましょう。

「とうとう来たか」、「いよいよ出番か」。あなたも私も同じ思いですよ。